

鹿児島地区漁業士会による“ユズリ葉の杜保育園”での出前授業

令和2年1月22日(水)
水産技術開発センター企画研修部

昨年度2回開催した食育支援プログラムが好評で、今回、系列の保育園からも要請があったことから今月2回開催することとなり、前回同様、県漁連が作成したパンフを用いて鹿児島地域振興局がオサカナのお話をしました。

次に、横山会長が全員の目前でマダイを捌く実演を行い、初めて目にする見事な包丁捌きに園児達も先生方も興味津々でした。

この後、園児達は数種類のオサカナにタッチしてから、全員で楽しくキビナゴを捌き、また、応募のあった父兄10名は今朝、定置網に入ったハマチを捌く体験をしましたが、この合間に我々が持参したワカメの湯通し・塩蔵加工体験もしました。

お昼は、園児達がキレイ?に捌いたキビナゴの唐揚げとカツオの腹皮のソテーのほか、チリメンジャコの炊き込みご飯とワカメとマダイの味噌汁を美味しくいただきました。お代わりをする園児も沢山いて、我々が驚きました。

- 1 日 時……令和2年1月21日(火)10:00~13:00
- 2 場 所……ユズリ葉の杜保育園/鹿児島市宇宿6丁目17-7
- 3 対 象……3~5歳児57名+父兄等/約70名
- 4 内 容……サカナの話、マダイ捌き実演、キビナゴ捌き体験、魚タッチ
- 5 試 食……キビナゴ唐揚げ、カツオ腹皮ソテー、チリメンジャコ炊き込みご飯、マダイ味噌汁

